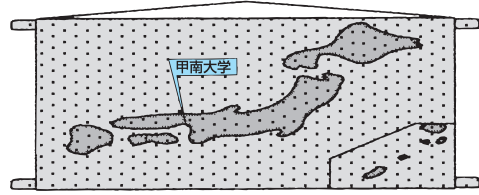


Zephyr

〈第61号〉

ゼフィール・にしかぜ



<http://www.kilc.konan-u.ac.jp>

《特集＊外国語の歌を楽しもう—各言語から》

★所長からのメッセージ：洋楽を取り入れた授業	津田 信男	2
〔英 語〕 歌を聞き流すのはもったいない！	ハーバート 久代	3
〔ドイツ語〕 ドイツサッカーファンの応援歌	ヤン・アウラッハー	4
〔フランス語〕 フランス語の歌を通して、フランス語のリズムを体得しましょう		
< ZAZ (ザーズ) の Je veux を取り上げます >	中村 典子	5
〔中国語〕 日中の心をつなぐ中国語の歌	石井 康一	6
〔韓国語〕 日韓の大衆音楽—グローバル化時代の特徴—	金 泰虎	7
〔日本語〕 外国の歌にみる日本語	谷守 正寛	8

甲南学園創設者

平生鈞三郎

「世界に通用する

紳士・淑女たれ」



「英語+1 (第2外国語)」
教育プログラム

「使える外国語教育」

国際言語文化センター機関紙 (年3回刊行)

時代や各国・各地域のポップ・カルチャーを映す 「鏡」としての歌

流行歌や商業映画、大衆小説やマンガなどのポップ・カルチャー (大衆文化) は、それぞれの時代、各国・各地域において、一般の人々が何を好んでいるのか、何に興味を持っているのか、何を考えているのか、を知るための指標のひとつとなります。海外のポップ・カルチャーに触れることは、皆さんの視野を広げるだけでなく、留学した時、あるいは、日本で留学生と話す時、雑談の種となるだけでなく、将来、海外に仕事で出向き、現地の人々と話す際にも役立つかもしれません。

また、目標言語の歌を聴き、楽しむことは、<目標言語のリズムを体得する>ことにつながることで、目標言語の学習にも利する面があります。YoutubeやDailymotionなどの動画サイトには、歌詞入りの動画もあるので、外国語の歌を暗唱できるまで練習し、「カラオケ動画」を使って、家族や友人に披露するのもよいでしょう。日本のマンガがmangaで通じるように、karaokeという語も世界の多くの国で使われています。ただ、流行歌の歌詞は、隠喩や俗語が込められていたり、韻を踏んでいるものが多いため、解釈にてこずるかもしれませんので、その場合は、先生や留学生に尋ねてください。外国語で歌うことができるようになると、外国語の学習がさらに楽しくなります。(中村典子)

洋楽を取り入れた授業

国際言語文化センター所長 津田 信男

I. 学生への影響は？

最近ある卒業生がフェイスブックに次のような投稿をしていました。「友達とテイラーのLIVEに行ってきました♡ついに！この日が！という感じです。留学する前に津田先生に教えてもらって好きになったテイラー。何回も聞いて勉強した～(；_；)(；_；) 登場前、いろいろ込み上げてきて2人で涙。笑 本当に可愛くて綺麗で感動の連続でした！！」

授業で時々テイラー・スワフトの曲を使っていますが、以前にも授業で紹介したのをきっかけに、彼女を気に入った学生達が大阪城ホールでのライブを見に行ったようでした。授業で音楽を使うことによって、洋楽が好きになったとかライブを見に行ったという学生が多くいます。

II. 授業で音楽を使う目的は？

授業で音楽を使っているのは、entertainmentが目的ではありません。ハーバード大学教育心理学者 Howard Gardner の multiple intelligences (多重知能) の理論を語学教育に応用しています。Gardnerによると人間には8つの知能があると言われています。8つの知能とは、言語学的知能、論理数学的知能、音楽的知能、身体的運動知能、空間的知能、対人的知能、内省的知能、博物的知能です。言語学者の Putschta and Rinvoluceri は、言語学的知能だけの授業は、その知能が高くない学習者にとっては、苦痛で、モチベーションが上がらず、効果的でない指摘しています。

III. どのように曲を選択するか？

毎週 Billboard Top 100 をチェックした後、アメリカの iTunes Store にある Top Songs を試聴し授業で使えるかどうかを判断します。E マーク (explicit) が入っている性・暴力の表現が露骨な曲は、たとえ流行っていても不適切なため、選択から外します。そして、検索した曲の歌詞を貼り付けて、穴埋め作業ができるように準備します。

お勧め：*Want to Want Me* (Jason Deluro) *One Last Time* (Ariana Grande)
See You Again (Wiz Khalifa) *Shut up and Dance* (Walk the Moon)
Nothing's Gonna Change My Love for You (Westlife) (過去一番人気)

IV. 音楽を使って語学力をさらに向上させるには？

lyrics (歌詞付き) の YouTube では、歌詞を確認できるので、口語表現も覚えられますし、リスニングや発音にも役立つでしょう。最近の lyrics には、かなり凝ったものがあります。例えば、昨年流行った *Birthday* (Katy Perry) の lyrics (Google で “Katy Perry *Birthday lyrics*” と検索) は、動画がとても工夫されています。

V. 終わりに

これまであまり洋楽に興味のなかった人も、ぜひ一度聴いてみてください。自分のお気に入りの曲が見つければ、何度も聴いているうちにリスニング力が鍛えられます。また、音楽を楽しむことにより学習のモチベーションが高まれば、おのずと語学力向上に繋がると思います。Hang in there!

歌を聞き流すのはもったいない！

国際言語文化センター英語特定任期教員 ハーバート 久代

「洋楽を聴いていたら英語は上達しますか。」とよく質問を受けます。確かに聴き方に工夫をすればリスニング力向上、発音矯正、語彙力増強など色々な学習効果があります。また、好きな歌なら楽しく続けることができますし、何十回と繰り返しての練習も歌であれば教科書ほど苦にはなりませんから練習効果も上がります。でも英語の歌をたくさん聴くだけで英語はうまくなるのでしょうか。「ビートルズをずっと聴いていたけれど、英語はうまくなかった」とは私のご近所さんのお話。残念なことに彼女はビートルズを聞き流していたようで、何曲かは歌えるけれど、それは『カタカナ』を音に乗せているだけで意味はあまりわからないとのことでした。せっかくたくさん聴いたのにもったいないですね。それでは、どうやったら聞き流さずに英語学習につながるように英語の歌を聴くことができるのでしょうか。成功へのカギは大きく分けて「理解」と「模倣（真似）」の2つです。

1) 歌詞の内容を理解して歌う、もしくは読む

歌詞は語彙、慣用句の宝庫です。意味も調べて内容を理解します。そして歌詞を見て意味を思い浮かべながら、感情をこめて歌いましょう。英語学習に絞っていうなら、この時に音程を取る必要ありません。音程が外れても、いっそのこと音読しても構いません。ただし、ゆっくりでもリズムは守り、必ずビートにのせます。

2) 発音・イントネーションをしっかり真似して、歌詞の後を追いかけるようにリピート

電車の中などで英語の歌を聴く時は頭の中でリピートします。公共の場でも人の目が気にならないときには舌の位置や唇の形などを意識しながら、声は出さずに口だけ動かします。机の前に座っているなら、歌詞を見ずに聴いて、リピートにディクテーション（書き取り）をプラスするのも効果的です。時には自分の声を録音して自分の英語とオリジナルの発音・イントネーションと聞き比べて、ちゃんと真似ができているか確認してみると面白いですよ。

コーラス部分が多くて耳に残りやすい曲、マザーグースなどの童謡、メロディーがシンプルで少しスローテンポなものは取り組みやすいですね。ちょっと古めの歌も歌いやすいです。また、少々難しくても、「絶対歌いたい」と思えるようなお気に入りの曲もモチベーションを上げてくれます。有名な歌のサビ部分だけを歌えるようにするというのも、多くの曲が聴けますからお勧めです。

大流行した“Let It Go”「ありのままに」を歌える人は多いと思います。この歌の日本語の歌詞は、タイトルも含めてかなりの意識なので、ぜひ英語で理解し直しましょう。このタイトルには使役動詞 Let が使用されていて「“it”を go(解放する)という状態にさせよう」という意味。この“it”は主人公のずっと人に知られないように押さえつけていた能力であり、また彼女自身が置かれていたその状況でもあります。彼女の決意がはっきりと表われていて、英語の方がずいぶん力強くありませんか？そして、この歌の最後の決めゼリフ「少しも寒くないわ」は“The cold never bothered me anyway”です。bother の意味や使い方、v や th の発音、リズム・イントネーション、日本語の歌詞との違い、等々、このフレーズだけでも英語学習の要素がいっぱいです。サビの部分の Let it go からこの決めゼリフまで、日本語の歌詞に盛り込まれなかった細部を発見しながら、英語本来の意味を込めて歌う練習をしてみたいと思います。

音楽の力は私たちの脳を刺激し、色々なことを記憶させてくれます。「チョココレート、チョココレート…」と歌い始めると、続きの歌詞が勝手に頭に浮かびますよね？リズムに乗せて、歌で覚えた言葉は長く記憶に残るものです。難しい表現や発音も音楽の力で覚えられることが多いです。音楽を英語学習にどんどん取り入れ、音楽も、英語学習も楽しんでください。

ドイツサッカーファンの応援歌

国際言語文化センター講師 Jan Auracher

日本で有名なドイツの歌といえば、童謡の「ちょうちょ」や「ぶんぶんぶん」、カラオケでよく歌われている「ジンギスカン」、それから年配の人にもよく知られている「ローレライ」など、数多くあります。しかし、私自身が実際にドイツ語の授業で皆さんと一緒に歌える歌を考えると、残念ながらそれ程多くありません。そこで今回は、その数少ない中から、ドイツ語を習い始めたばかりの人にも歌いやすいサッカーの応援歌について、少し紹介したいと思います。

サッカーはドイツでは単なるスポーツ以上のものです。過去の歴史から、自己や自国を素直に肯定できないというトラウマを抱えているドイツ国民にとって、サッカーは自らをそういった感情から解放し、自国をたたえる事ができる唯一の産物と言えるかもしれません。日本ではニュース番組の終わりによくスポーツの結果が伝えられますね。ドイツではそこで「次はスポーツ、サッカーです。」ではなく「次は **Koenig Fussball** (王様、サッカー) です。」と伝えられる事がよくあります。今日、サッカーはドイツ人にとって母国や故郷、宗教、そして戦いにも取って代わるものと言えるでしょう。(2014年6月20日 die WELT より引用)サッカーワールドカップにおけるドイツ初勝利は、1954年のベルン大会でした。その勝利は「ベルンの奇跡」として国民に神のように崇められています。また1974年、ドイツを2度目の勝利に導いたフランツ・ベッケンバウアーは、サッカーの神、そして皇帝として今でもサッカー界に君臨しています。ドイツ国民が自国をこれだけ包み隠さずに支持できるものは、戦後、他にはないといっても過言ではありません。2006年にドイツで開催されたワールドカップにおいて、ドイツ人はようやく公の場で「黒・赤・金」の旗を振り、共にその応援歌を歌う事が出来たのです。

さて、話をもとに戻しましょう。こういったサッカーの応援歌ですが、ドイツ語を学んでいる皆さんにはとても歌いやすいかもしれません。一つには、歌詞やメロディーに繰り返しが多く、サッカーファンが試合中にもすぐに声を合わせて歌えるように、複雑な構造ではありません。また、多くの学生の皆さんにとっては、シューマンの歌曲集よりサッカーの方が身近であるかもしれませんね。歌詞は、ドイツ語初心者にも分かりやすいような簡単な語彙が多いです。例えばドイツの試合でよく歌われる応援歌は次のような感じですが、“**Steht auf, wenn ihr Bayern seid, steht auf, wenn ihr Bayern seid, steht auf, wenn ihr ...**” 「立ち上がれ、もし君たちがバイエルンであれば、立ち上がれ、もし君たちがバイエルンであれば...」と続き、このバイエルンの部分は、他のチーム名に置き換える事ができます。とりわけ、サッカーの応援歌は昔のドイツ人精神をよく表現しています。ファンは試合で、「差し迫る敗北にも最後まで抵抗して戦い抜け！」というドイツ人精神を次のように歌います。“**Auf geht's Bayern, kämpfen und siegen!**” (さあ行け、バイエルン、戦って勝利をおさめろ!) これは、ドイツ人にとって勝利や成功とは、才能や多彩なアイデアによってもたらされるものではなく、そのために戦って苦しむのを惜しまないという事が、最も大切であるという意味です。戦ったものだけが最後に報われる—このようなドイツ人の美德は、今日では過去の遺物としてサッカー以外では冷笑されてしまうでしょう。

歌が得意ではないので、ドイツ語の授業でサッカーの応援歌を取り上げた事はまだありませんが、以前、ドイツに語学研修で日本から来ていた大学生とサッカーの試合を見に行った事があります。試合を見る前にドイツ語の応援歌を少しだけ練習しました。残念ながら、その試合結果はあまり良くなかったのですが、ミュンヘンアリーナでドイツ人ファンと一緒に声声を張り上げて応援歌を歌っていた学生達が、その時間を満喫した事は間違いありません。一緒にドイツサッカーを応援してくれる人がいたら、是非声をかけて下さい！

フランス語の歌を通して、フランス語のリズムを体得しましょう

< ZAZ (ザーズ) の Je veux を取り上げます >

国際言語文化センター教授 中村典子

フランス語を学ぶ際、フランス語の歌を聞いたり、歌ったりすることは、発音面・リズム面で、フランス語の上達に非常にプラスになります。また、歌詞の内容から、フランス社会で、どのような歌が好まれるのか、といった社会文化的な傾向も察知できるので、一石二鳥です。

ハスキーボイスで歌う、元ストリート・ミュージシャンで、今では、フランスを代表する女性歌手のひとりとなった、Zaz の *Je veux* (「私が欲しいもの」：題名の英語訳は I want) という歌を取り上げます。2010年5月に発売されたデビュー CD に収録されている曲で、フランスだけでなくヨーロッパ中で評判となり、Zaz は日本にも来日しました。お勧めの動画は「Zaz, la toy session : je veux」で検索すると見つかる次のリンクです。ストリートで歌っています。

< <https://www.youtube.com/watch?v=AQ9zeDd0mpg&feature=youtu.be> >

※□は強く発音する母音で、韻を踏んでいる箇所

Donnez-moi une suite au **Ritz**, je n'en veux pas! (リッツホテルのスイートを頂戴。いや、欲しくない!)

Des bijoux de chez **CHANEL**, je n'en veux pas! (シャネルの宝石、欲しくない!)

Donnez-moi une **limousine**, j'en ferais quoi? (リムジン車? そんなもの、どうするの?)

<中略>

Je veux de l'amour, de la joie, de la bonne humeur, (私が欲しいのは、愛、喜び、陽気さ)

Ce n'est pas votre argent qui fera mon bonheur, (私を幸せにするのは、お金じゃない)

Moi, je veux crever la main sur le cœur, (私は、誠実なままで死にたい)

Allons ensemble, découvrir ma liberté, (さあ、一緒に、私の自由を探しに行きましょう)

Oubliez donc tous vos clichés, bienvenue dans ma réalité.

(陳腐な考えはすべて忘れて、私の現実の世界へようこそ!)

メリット1 フランス語で歌う練習をすることで、本来フランス語にない「母音」を入れない練習ができます。「ありがとう」にあたる merci [mersi] という単語で説明しましょう。カタカナで書くと「メルシー」となり、r[r] の発音が「ル」[ru] となって、余分な母音 u がついてしまいます。音声学的に言うと、本来、merci は母音が2つの2音節の単語であるのに、カタカナで書くと、母音が3つの3音節の単語となってしまう、通じにくくなる可能性があります。bonjour などの、最後が子音で終わる単語となると、さらに問題が生じます。英語とは異なり、**フランス語では、常に、単語の最後の母音を一番強く発音します。** bonjour [bɔ̃ʒur] の場合の最後の母音は [u] にありますが、カタカナで「ボンジュール」と書くと、やはり r[r] の発音が「ル」[ru] となって、余分な母音 u がついた発音となってしまう良くありません。

メリット2 日本では、**CHANEL** や **LOUIS VUITTON** などの高級ブランドが若者に人気がありますが、フランスの若者は、モノにではなく、夏休みに他の国を訪れたり、ゆったりと海や山で過ごすことにお金を使います。**高級ブランドは、高齢の金持ちのおばさん向け、芸能人向けであると、考えているからです。** ダイアナ妃が生前に泊まった **HÔTEL RITZ** もそうです。こうした社会文化的な傾向も、歌から察知できますね。

※フランスの歌について詳しく知りたい人は、学習相談アワー(水曜 12:20 - 50)に 652 に来てください。



パリ5区の風景

日中の心をつなぐ中国語の歌



国際言語文化センター准教授 石井 康 一

○今、学生である皆さんは覚えていないかもしれませんが、かつてサントリーのウーロン茶のテレビCMで、中国語の歌を聴くことができる時代がありました。美しい歌声にひかれて中国語学習を志す人もいました。中国語の魅力を伝え、中国語の世界へいざなう大きな作用があったと思います。現在はたくさんの中国人が日本を訪れ、都会でも田舎でも観光地でも普通に中国語を耳にする時代です。日本のカラオケにも「中国語曲」を選択するボタンがあり、さまざまな中国語の曲を歌うことができます。

○中国語の歌に取り組むことによって、中国という異文化の核心に迫ることができると思います。You Tube や优酷网 <http://www.youku.com/> などインターネットで見られる曲、日本のカラオケで歌える曲を中心に中国語の歌を紹介します。授業では先生に厳しく言われる声調（高低アクセント）も、歌うときには関係なし、声調を忘れて歌のメロディーに乗せて歌って下さい。カラオケ画面のカタカナのフリガナを読むことで満足せず、ピンインを調べて、より美しい発音で歌えるよう心がけましょう。

○1980年代、改革開放の中国にロック音楽をもたらした崔健（Cui Jian、1961 -）は、かつては反体制のシンボリック的存在でしたが、現在ではロック界の大御所的存在となっています。彼のライブに行きました（北京交響楽団とのジョイント、2010年12月31日、北京工人体育館）。中国でロックライブに行ったのは初めてですが、観客が最初から最後まで一緒に歌って盛り上がるのが日本と違うところです。その日のステージは优酷网にあげられており、50歳を迎えても新たな挑戦を続ける表現者の苦闘を見ることができます（崔健、交响乐で検索）。代表曲「一无所有」「新长征路上的摇滚」など。

○女子学生におすすめの曲は陳慧琳（ケリー・チャン）「三秒钟（三秒間）」。「もうあなたに何の期待もしない。三秒の時間をあげるから私の視界から消えて」と宣告する、痛快なアップテンポの曲です。

○「北京欢迎你」2008年北京オリンピックのテーマ曲です。アイドルから超ベテランまで当時の代表的ミュージシャンたちがリレー形式で歌っていて、その顔ぶれを確かめることができます。歌詞の中でも「有勇气就会有奇迹（勇気があれば奇跡を起こせるんだ）」といった普遍的なメッセージは古びず、今もなお聴く者を力付けてくれます。

○中国の朝の公園で年配の人々が健康法の一つとして取り組むコーラス活動でよく歌われるのは、「我们是共产主义接班人（私たちは共産主義の後継者だ）」。「かつて若かった頃、娯楽の選択肢が少なかった時代に共に歌った革命歌が、世代共有の愛唱歌として連帯の絆となり、今日彼らを励ましているのです。「我的祖国（わが祖国）」は雄大な中国の大地を感じさせるいい歌です。外国人でもコーラスの輪に飛び込んでいけば、快く仲間に加えてくれることでしょう。

「予習」して公園へ行きましょう。

○映画「アナと雪の女王」の主題歌「Let it go」、中国語バージョンには大陸版と台湾版の2種類があります。歌詞の違いを楽しんで歌って下さい。

○SMAPのメンバー自身が中国語で歌う「世界上唯一的花」。カタカナ外国語で処理することなく真摯に歌い、明確なメッセージを中国語圏に届けています。このような試みを日本のマスメディアはもっと取り上げるべきだと思うのですが……

○歌を通して中国語を学ぶ。日本では「覚えておきたい中国語の歌」呉越華（中経出版）、「中国語で歌おう！テレサ・テン編 決定版」古川典代（アルク）などがあります。中国では「学唱中国歌」北京大学出版社、「听歌学汉语」世界图书出版公司などの教材が出ています。

○参考資料

ピンイン付き中国語歌詞のサイト

<http://bitex-cn.com/?m=Material&a=songindex>

中国のカラオケ人気曲

<http://iyota.asia/cpop-karaoke/>

SMAP「世界上唯一的花 中文版」

http://v.youku.com/v_show/id_XMjYyMDk3OTc2.html?from=s1.8-1-1.220101231

日韓の大衆音楽—グローバル化時代の特徴—

国際言語文化センター 教授 金 泰 虎

大衆音楽 (Pop) は、メロディ (Melody) ないし歌詞を通して聴く人に感動を与えるものと見なして大きな間違いはないと考えます。この Pop は、グローバル (Global) 化時代の到来とともに、従来の発信地、そして鑑賞や楽しみ方に変化が生じてきています。それは国境を越えた人々の自由な移動に加え、インターネット (Internet) の普及で YouTube の活用による動画を通じた観賞が可能になったことによることでしょう。

グローバル化時代以前の Pop は、アメリカ (America) が世界をリード (Lead) してきたと言っ
て過言ではありません。しかし、今やアメリカン (American) Pop だけではなく、世界各国の
Pop、なかんずく韓国の K - Pop、日本の J - Pop も世界に進出をしています。

ところで、グローバル化時代以前の Pop が聴覚中心であったなら、今日は若い世代の人々を
中心に歌の聴覚だけではなく、踊りを楽しむ視覚、さらには歌って踊る歌手のスタイル (Style)、
つまり視覚の中で「憧れのスタイル」という、もう 1 つの領域にまで発展しています。

そこで、まず Pop と言語学習という観点から考えてみることにします。Pop を言語学習の教
材として活用することです。つまり、Pop を聴きながら聞き取りの練習をしたり、あるいは歌
詞をもって翻訳をしたりします。特に、歌詞というのは、そもそも詩と類似しているため、歌
詞の訳は目標言語の読解 (書く・読む) における最高レベル (Level) で活用できることでしょう。

逆に、Pop をもって言語学習の動機を誘発させるのに活用することです。つまり、Pop のメロ
ディが聴者の琴線に触れた場合、たとえ外国の歌手が歌う歌の歌詞が分からなくても、一般的
に聴者はそのメロディに反応します。その反応の次の段階として、歌詞は何の意味なのか疑問
を抱きつつ、その言語で歌ってみたい、またはその言語を学習してみたいという気持ちにさせる、
つまり言語学習を促す役割を果たすのです。

ジャンル (Genre) によりませんが、グローバル化時代の到来以降の K - Pop は、概ね韓国語
学習に活用するよりは、若者を中心に韓国語学習意欲を誘発する音楽として相応しいと考えま
す。というのは、一貫性のある歌詞や、その意味よりは、踊りと歌手のスタイルを好む若者に
アピール (Appeal) する、意味のない反復やエコー (Echo) 効果によるダンス (Dance) 中心
の Pop が多いからです。

そこで、韓国の芸能プロダクション (Production) は、世界の若者の好みを把握し、K - Pop
をもって各国の市場攻略に乗り出しています。つまり、若い男女のグループ (Group) を結成さ
せて、攻略対象の国に進出しているのです。

日本には 2002 年、日韓ワールドカップサッカー (World Cup Soccer) の共催を皮切りに、韓
流ブーム (Boom) が巻き起こったこともあり、韓国の男女の K - Pop グループが数多く進出
しています。そのグループは、次の通りです。東方神起 / BIGBANG / KARA / 少女時代 /
Super junior / U - kiss / ZE : A / FTIsland / Teen top / 2AM / みんなサランへ /
INFINITE / 大国男児 / CNBLUE / Dalshabet / Girl' s Day / T - ara / BEAST / 2PM
/ 4minute / SHINee / Apink / EXO / MYNAME / MBLAQ / 2NE1 / RAINBOW /
Block.B / B1A1 / 防弾少年団 / B.A.P. / BTOB などです。

逆に、日本の J - Pop グループも韓国に進出を果たし
ています。例えば、チューブ (Tube) / 安全地帯が韓国で公演をしています。

この日韓の Pop 及び、そのグループは、それぞれの
国の聴者や視者、とりわけ視者に新たな領域の感動を与
えるとともに、両国の人々に言語学習の意欲を高め、さ
らには日韓交流にまで、その影響力を発揮していると言
えます。



外国の歌にみる日本語

国際言語文化センター准教授 谷 守 正 寛

日本語の歌について語るとなると、日本でリリースされた無尽蔵の身近な流行歌についてコメントしなければなりません、それは歌謡曲の専門家の領分でしょう。日本語は日本ではふつう外国語とはみなされませんが、日本語教育が Teaching Japanese as a Foreign Language と言われるように、あくまで「外国語としての日本語」なのです。このテーマで執筆する機会をいただいたので、ちょっと違った視点から日本語の歌について書こうかと思えます。

日本語の歌といっても、日本語の上手な外国人、例えば台湾出身のテレサ・テンのような歌手は日本語を母語とする歌手と大して変わりませんから、取り立てて私などが言うことはありません。しかし、まったく日本語に縁のないような有名な音楽家が、日本語を取り入れて曲を作っているとすれば、一風変わった面白い雰囲気を楽しめます。そこで、そういった珍しい曲を取り上げて紹介したいと思います。

イギリスのロックバンド Deep Purple が1973年に出した「Woman From Tokyo」や、Bryan Ferry の「Tokyo Joe」(1977年)、Beach Boys の「Sumahama」(1979年)などではただ「東京」や「芸者」「須磨浜」といった単語だけですが、たしかに日本語が出てきます。一応文として歌われるものでは、1973年に出されたジョン・レノンの「Aisumasen」があり、「あいすません」と聞くと関西弁みたいで変ですが、歌ではちゃんと「あいすみません ようこさん…」と発音しています。こんな著名なミュージシャンが日本語で歌っているのは珍しいものです。

ドイツのクラフトワーク (Kraftwerk) というバンドが1981年にリリースした『Computer World』というアルバムに入っている「Numbers」では、アナログのシンセサイザーサウンドに乗せて、日本語で「いち、に、さん、し」と繰り返しリズムカルに歌っているのがちょっと面白いです。同じく収録されている「Pocket Calculator」という曲は後に「Dentaku (電卓)」という日本語名で出されました。次のような歌詞ですが、日本語を話さない有名なミュージシャンが日本語で歌うというのは稀で、曲想とのギャップが楽しいものです。

僕は音楽家 電卓片手に 足したり 引いたり
操作して 作曲する このボタン押せば 音楽奏でる…

やはりリズムカルなコンピューターサウンドに乗せているのですが、直訳の歌詞がぎこちなく聞こえるところに愛嬌があって面白可笑しいです。

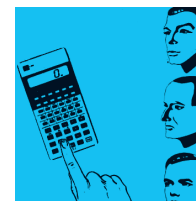
I'm the operator with my pocket calculator. I am adding. And subtracting..

音楽の背景を調べると、リリースされた1981年の直前に製造された上のジャケットの絵に似た日本製の電卓に、シャープが1979年に開発し、7,900円で発売したエルシーメイトという製品があります。当時は日本のメーカーが画期的なポケット電卓を開発したので、それを称えて歌ったのでしょうか。音楽の時代背景もいろいろと想像できて楽しいものです。クラフトワークは今でも活躍していて、1975年の「Radio-Aktivität (放射能)」という曲には、最近 Fukushima version ができ、日本語で次のように歌っています。

チェルノブイリ … (中略) … フクシマ 日本でも 放射能 きょうも いつまでも
フクシマ 放射能 空気 水 すべて 日本でも 放射能 いますぐやめろ

原発を全廃したドイツのミュージシャンならではのストレートな歌詞ですが、1988年当時では下のような歌 (詞・忌野清志郎) でも発売中止になったのを考えると、時代の変化を感じますね。

原子力発電所がまだ増える 知らねえ内に漏れていた
あきれたもんだな サマータイム・ブルース



(レコードジャケットより)